

研究機関：広島大学

研究課題名	悪性リンパ腫患者に対する抗菌薬および抗ウイルス薬の予防的投与の実態調査
研究責任者名	広島大学病院 薬学部 教授 松尾裕彰
研究期間	2022 年 7 月 20 日(許可日) ～ 2023 年 11 月 1 日
対象者	2018 年 4 月から 2023 年 7 月の間に、広島大学病院血液内科でトレアキシン（ベンダムスチン）、ガザイバ（オビヌツズマブ）による治療を受けられた患者さん。
意義・目的	ガイドラインに記載のない近年開発された抗がん薬（オビヌツズマブ、ベンダムスチン等）を投与する患者において、ST 合剤やアシクロビルの投与による副作用の発現状況と全般的な感染症の発現状況を確認することで感染症の発現予防効果や、リンパ球数や好中球数の推移を明らかにし、今後の薬剤師業務での治療介入する指標の探索や至適投与期間推定の研究へと繋げていきたいと思い、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は年齢、性別、血液検査（総白血球数、好中球数、リンパ球数など）、治療内容、感染状況、副作用発生状況です。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学病院 薬剤部 教授 松尾裕彰
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-2052 広島大学病院 薬剤部 職名 布施 直美